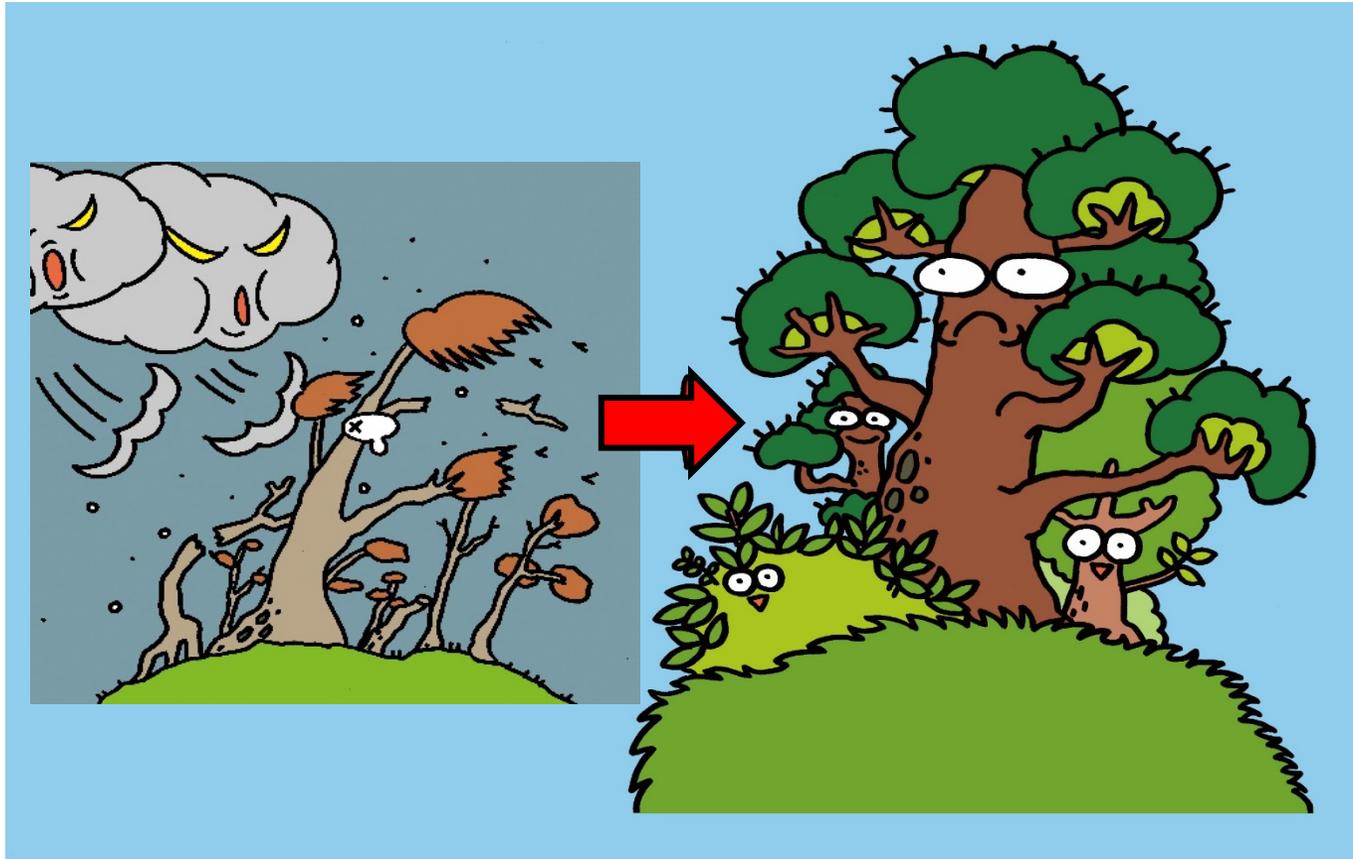


よみがえる中東遠の海岸林

～ふじのくに森のぼうちょうていづくり～



ここは、10ねんまえ

浅羽球技場

こんなにげんきなマツ林でした

これは、5ねんまえ

浅羽球技場

県道浜松

マツ林はこんなにかれてしまいました。

この森が生まれかわるおはなし

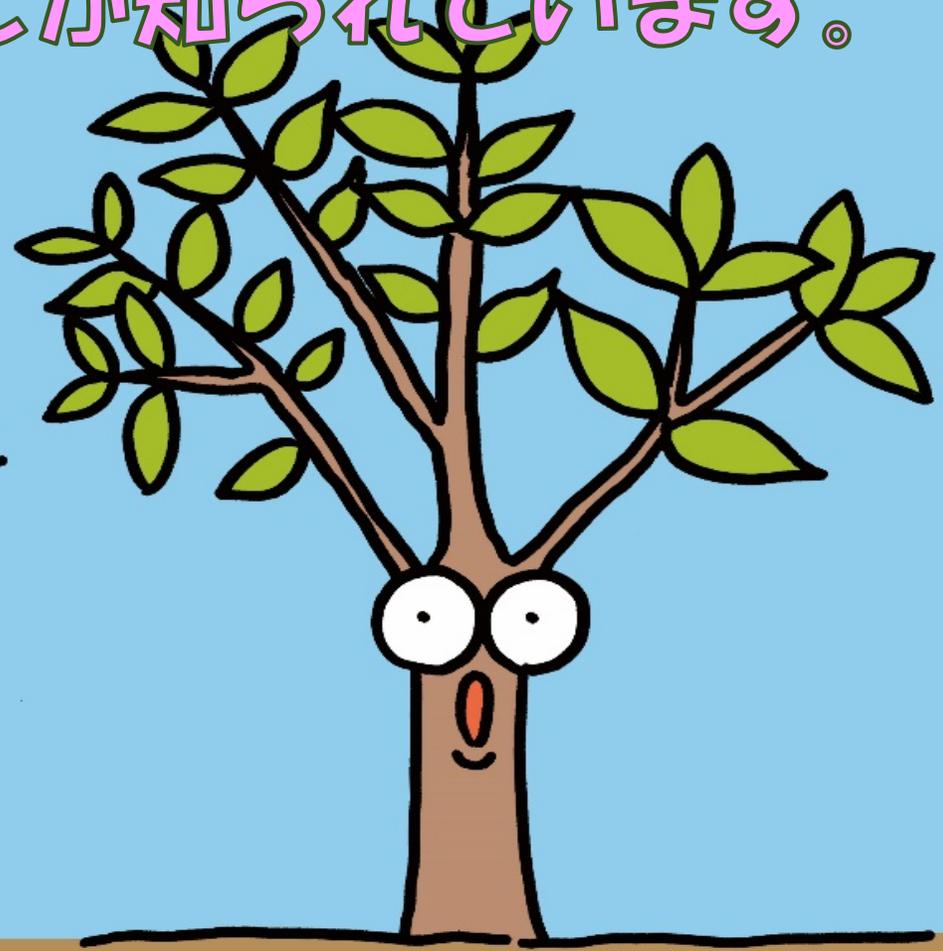
マツ林がげんきだったころには・・・

みんなをまもるぞ

マツ林が海からの砂や塩から
家や畑を守っていました。



マツは他の木と比べて、塩や砂をとらえるこうかが高く、かんそうにも強いことが知られています。



昔からこの地域では、海に近いところにマツの木を植えて、人々の生活を守る森として大事に育ててきたのです。

ところがある日、



マツを枯らす
マツクイムシがやってきた!

さらに、強いたいふうや
なみがやってきて

マツが枯れてしまったのです！！



そのころ、東北地方で大きなつなみによる災害が occurred.

ここにもつなみがきたら、どうしよう？



みんなで考えました。

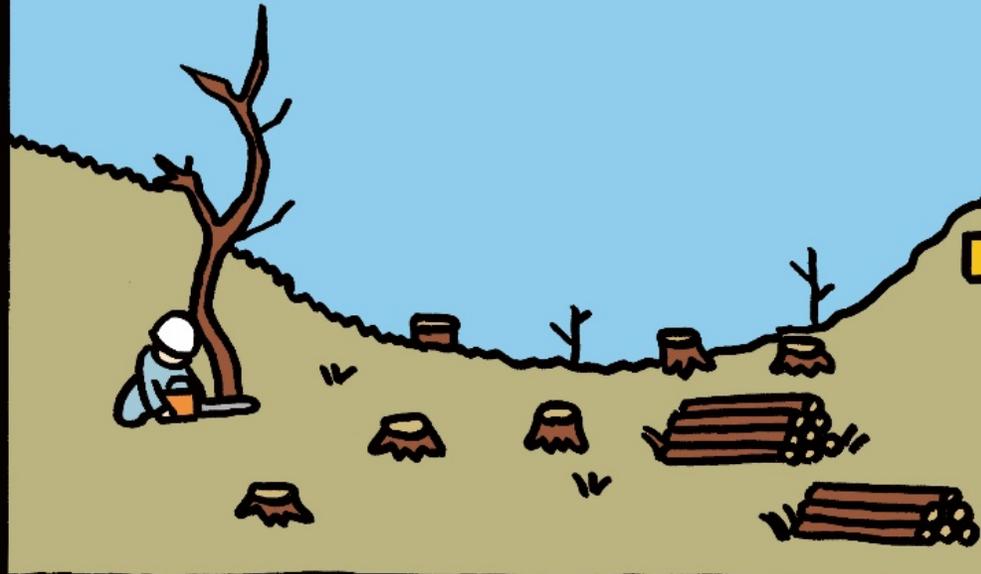
もりのぼうちょうてい!!

みんなで作ろう!

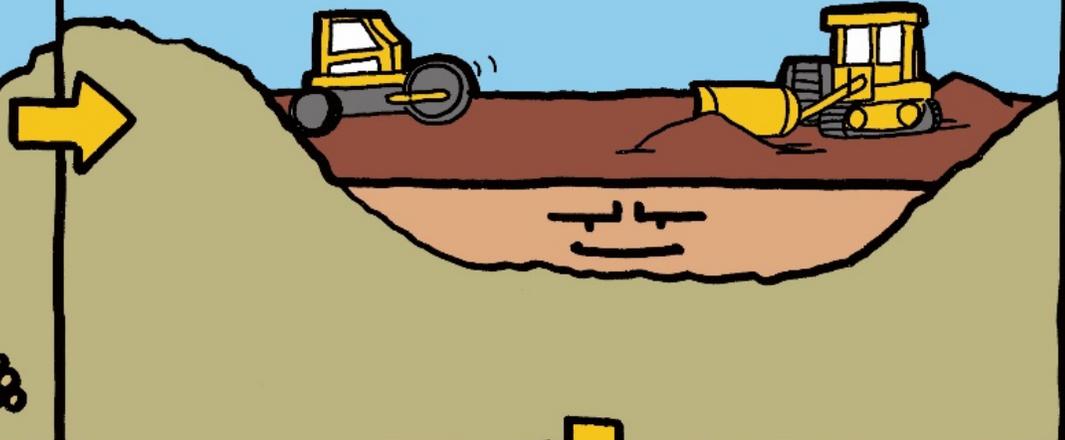


枯れたマツ林を、
森のぼうちょうていとして、
作りなおすことにしたのです!

① かれたマツをきる。



② たかくする。



④ 木ををうえる。



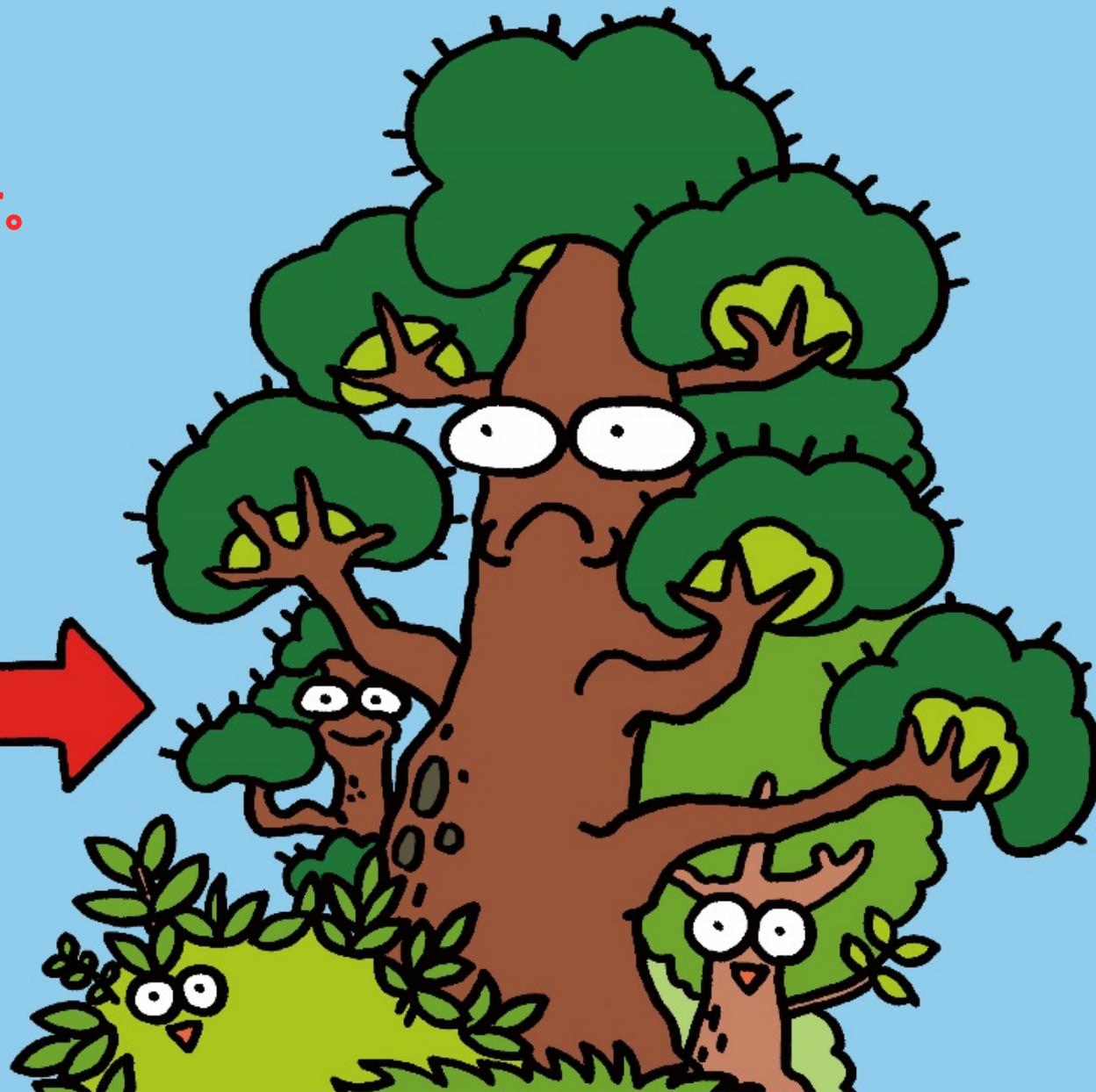
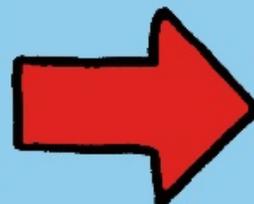
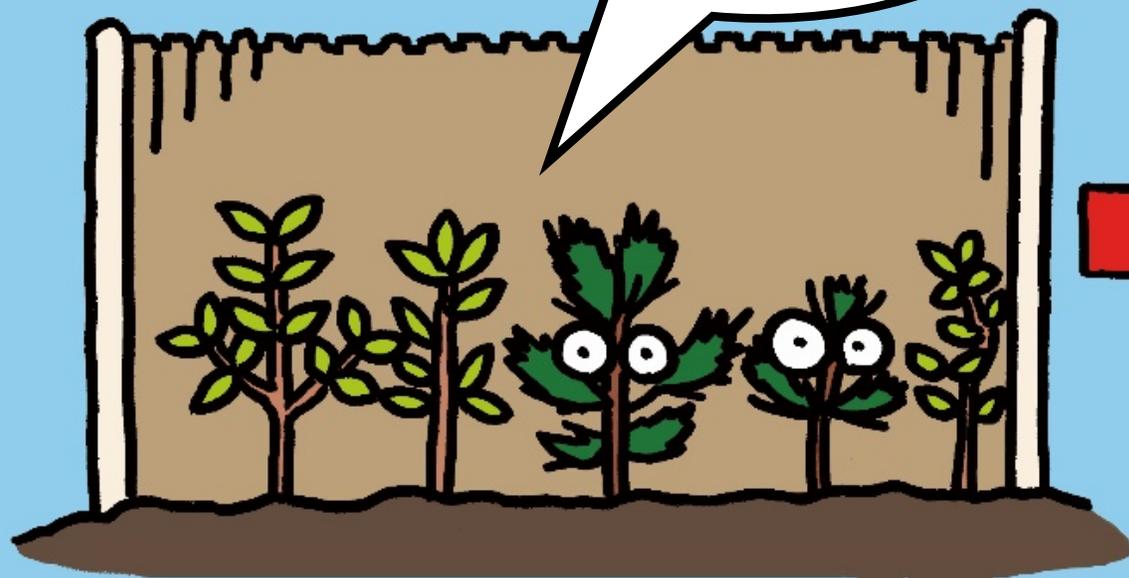
③ ふかふかの土をもる。



“もりのぼうちょうてい”のつくりかた

森のぼうちょうていでは、
マツだけでなく、いろいろな木を植えています。

いまは、みんな
あかちゃんだけど



みんなでたすけあって、おおきくなるよ!!!



だいじょうぶ？

がんばれよ！

元気に育つよう、お世話しています。
みんなもだいじにそだててね！

おぼえてね!

つなみがきたら、いのちやま!

にげて!!

まつばやしからは、すぐひなん!

森のほうちょうていは、津波避難施設ではありません。